



Daito Chuo Osaka Japan

# 第2660地区 大東中央ロータリークラブ

## \*事務所

〒574-0046  
大東市赤井1-2-10-4F  
TEL : 072-872-6349  
FAX : 072-872-6552  
E-mail : dc-rc@eagle.ocn.ne.jp  
ホームページ http://www.dcrc31477.com/



## \*例会

毎週水曜日 12:30~13:30  
ホテル阪奈  
〒574-0012 大東市龍間266-8  
TEL : 072-869-0181  
FAX : 072-869-0105

■会長:森原正樹 ■幹事:住川奈美 ■会報委員長:糸川千恵子



SERVE TO CHANGE LIVES

RI会長 シェカール・メータ  
2021~2022年度  
国際ロータリー・テーマ

奉仕しようみんなの人生を豊かにするために

### 四つのテスト

言行はこれに照らしてから

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

## 第 1092 回 例会 令和 4 年 5 月 11 日

開 会 点 鐘 : 12:30  
 ロータリーソング : 「我等の生業」  
 来 客 紹 介 : 親睦活動委員長  
 会 長 の 時 間 : 会 長  
 諸 報 告 : 幹事、各委員長、出席報告、ニコニコ箱  
 卓 話 : 森本ガバナー補佐・塩谷ガバナー補佐エレクト訪問  
 閉 会 点 鐘 : 13:30

### 次週のお知らせ

卓話:「オーケストラ演奏家の人間力!楽譜に記された音符何をもって良い音・洗練されたメロディラインに転換するのか?!」大川 卓也 会員

### 4 月 20 日の例会の記録

#### 出席報告

会 員 数 : 26 名  
 出 席 者 数 : 13 名  
 欠 席 者 数 : 9 名  
 出席規定免除者数 : 4 名  
 出 席 率 : 59.09 %  
 12月8日 修正出席率 : 80.00 %  
 ↓  
 88.00 %

#### お知らせ

・5/18(水) 卓 話 : 大 川 会 員  
 ・5/25(水) 卓 話 : 青少年奉仕月間に因んで  
 ・5/25(水) 新旧合同会長・幹事「燦々会」白川・住川・大川  
 帝国ホテル大阪 3階 『孔雀西』 18:00~  
 ・5/28(土) 22-23年度の為の会員増強セミナー 白川・大和田  
 大阪YMCA 2F 大ホール 受付13:00 会議13:30~16:00  
 ・6/1(水) 卓 話 : 岡 野 会 員  
 ・6/8(水) 休会日



## ニコニコ箱

- ・今日は卓話が回ってきました。祝しましてニコニコ有難うございます。 清水会員
- ・清水さん卓話楽しみにしてます。 大東・川西・大和田・寺田 各会員
- ・清水さん卓話よろしくお願ひ致します。 白川・住川 両会員
- ・笑点の春風亭昇太師匠のお人柄が素晴らしかった。 糸川会員
- ・良い季節になりました。GWをしっかりと楽しみ活力をつけて下さい。 庵谷会員
- ・皆様、コロナに気を付けて下さい。 荒金会員
- ・こうして毎回ニコニコ袋に2千円を寄付出来る事は幸せです。 大川会員
- ・お久しぶりでございます。よろしくお願ひ申し上げます。 青田会員

当日計 ￥28,000

今期累計額 ￥294,000

## ≪ 会長の時間 ≫



副会長 青田 朝代

皆様、こんにちは。今日は「当たり前」ということについてお話ししたいと思ひます。自分が「当たり前」と思っていることが、時代と共に失われたり、通じなくなることがあります。

例えば、葉書。

私たちの世代では、葉書や切手を使うことは当たり前でした。しかし、若い世代では違ひます。全てメールやLINEで済んでしまい、年賀ハガキすら出さない世代が増えました。そのような育ちの新入社員たちに仕事で「葉書を書いて」「切手を買ってきて」とお願ひしても、まず切手を貼る場所や、切手の売っている場所が郵便局であることを教えねばなりません。

似たようなことが茶道の世界でも起こりました。

江戸の幕末から大正にかけて、植民地政策をとる西洋の脅威を目の当たりにした日本では、西洋文化の取り入れが急務となりました。茶道もその激しい変化のただ中に置かれ、茶道人口減少や人の入れ替わりが起きました。それまでは口伝で伝わり、誰もが「当たり前」のこととして理解していたことが「当たり前」でなくなりました。

そこで、時のお家元様は「礼儀嚴重之事」「雑談之有間敷事」などの心構えを事細かく書いた物を額にして、水屋（準備用の部屋）に掲げられたそうです。

——すなわち、時代の変化に合わせて、理念や目標や約束事を文字に起こして「見える化」したのです。

伝統には守るべきものと、時代に合わせて変えてゆくべきものがあります。当時のお家元様は、「口伝のみ」という伝統を破り、心構えを文字に起こして残すことで、後々まで「茶道の心」を伝えようとなさいました。それが激動の時代において、茶道を守ることに繋がるとお考へになったのです。



このようなことは、ビジネスにおいてもなされています。

江戸時代に、三井家などの豪商は「家訓」を残しています。自分たちの覚悟を「覚書き」として書くことが豪商を生んだのです。鴻池家もそうです。

鴻池家は、山中鹿之介という武士の息子が興した家ですが、商人になる時に「家訓」を定めることで、自分の商道をどのようにして貫いていくかを考えました。

江戸時代の豪商の家訓に共通するのは、「神仏を大切にせよ」ということです。これは、「神仏に感謝を捧げる行為を通して、人格を養うように」という教えなのです。

円満で人当たりの良い性格。「そのような人柄を養うためには、神や仏という絶対者に帰依して、ありがたく感謝を捧げることから始まる」と考えられていました。この感謝が、豪商の商売の基本でした。それが「家訓」として残されたのです。

『平家物語』に『奢れる者は久しからず』とありますが、商売の成功もいつしか「当たり前」になりがちです。初心を忘れぬために、経営理念という心構えを伝えていく。何かあれば初心に戻る。とても大切なことだと思います。

この頃、さらに「当たり前」の儂さを目の当たりにするようになりました。未来へ繋げるために、何を残し、何を改めるべきなのか。本質は何なのか。誕生の経緯は何なのか。改めて見つめ直す機会を持ってみてはいかがでしょうか？

「規矩作法守り尽くして破るとも離るとても本を忘るな」

#### [幹事報告]



幹事 住川 奈美

- 1、石巻南ロータリークラブ様から、30周年記念式典出席の御礼状がきております。
- 2、次回5月11日の例会の前に地区の森本ガバナー補佐と塩谷ガバナー補佐エレクトが来られます。理事会は、例会後となりますので、ご留意下さい。補佐懇談会には、庵谷直前会長、白川会長エレクト、青田副会長、幹事住川が出席致します。
- 3、東坂会員の奥様が4月5日夜に亡くなられました。4月9日に幹事住川が御香典3万持って行かせて、頂きました。
- 4、事務局有給休暇希望が、4/22と4/28に出ております。



ロータリー財団より称号が贈られました

☆ポール・ハリス・フェロー  
青田 朝代 会員

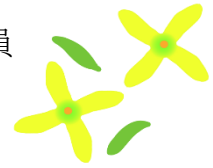


●) ) 前回 (4/20) の卓話 ( (●



## 「わが人生に悔いなしに生きよう」

清水 順市 会員



私は1941年（昭和16年2月15日）広島原子爆弾の爆心地から5kmぐらい離れたところで生まれました。家族全員宮島（日本三景の一つ）の対岸の大野郡という所に疎開していました。父親は仕事関係で市内の実家に帰宅していた朝に原爆に遭い全身大火傷で疎開先に帰ってきました。が翌日死亡しました。1945年8月7日でした。死体は学校に運び茶毘に付しました。広島中死者だらけです。原爆の死亡者が15万人広島だけでありました。死に前に我々兄弟3人父親の枕元に呼ばれてアメリカに「カタキ」を討ってくれと言われたのを覚えています。しばらくして、8月15日終戦になりました（1945年8月15日）我々は疎開先から自宅を見に帰りましたが、家の跡形もなく在庫の豆だけ燃えていました。その後、大阪から親戚が迎えに来てくれて奈良県の桜井という所に身を寄せてその後、鶴橋に移転しました。その時（1960年）昭和24年～26年朝鮮動乱という朝鮮半島を二分する戦争がありました。アメリカ連合軍 対 ソビエットと中共軍の連合軍の戦争でした。その時私は桃谷小学校の2年生位と記憶してます。私の住んでいる東上町は近鉄上六駅から500m位鶴橋寄り日赤病院の近くでした。その日赤病院に多数のアメリカ兵がケガや病気で入院して元気になった兵隊が自宅の近くに日本女性を伴って色々な事をするのを見ることができました。私は広島で原爆の被害者で未だ戦争を行ってる実行者を目の当たりに見ることができ小さいながら戦争の複雑さが理解できませんでした。今、ロシアとウクライナとの侵略戦争について、ロシアは歴史は繰り返すと言われますが、日本も第二次世界大戦の時にロシアと不可侵条約を結んでいて、ロシアは味方と思われていたのに終戦になって攻めてきて沢山の捕虜をとってシベリアに強制送還して労働させられ何十万人の人が亡くなりました。ロシアは戦争の弱い国で日露戦争でも日本が勝利したから中国の領土を分取った例がありますが、今回のロシアの侵略は許せません。今回の卓話は私の幼少の時のお話をさせて貰ったのですが、我が人生悔いなしで生きるという大きな題目ですので、2回、3回と機会があればお話しさせて貰います。ご清聴ありがとうございました。

